



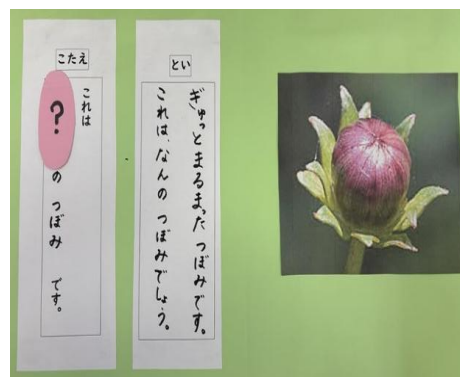
～授業紹介シリーズ PartⅠ 国語編～

・小学部 小学部1年 国語 『つぼみ』：自分でえらぶ、自分でつくる学びの力

小学部1年生の国語の学習では、“読む・書く・考える・伝える”といった学習の基礎となる力を高めるため、様々な文章とふれあう経験を積み重ねています。今回、『つぼみ』の単元では、教科書の文章が“問い・答え・説明”で構成されていることを知り、一つひとつの言葉を丁寧に読むことから学習が始まりました。だんだんと言葉の意味を理解し、スムーズに音読できるようになっていきます。

いよいよ！ここからが“自分でえらぶ、自分でつくる学び”です。

- ①iPadを使って、好きな花を探します。
- ②そのつぼみ、花の写真を見ながら、特徴を見つけます。
- ③自分の言葉で表現します。
- ④出てきたキーワードをつなぎ合わせて、自分だけの“問い・答え・説明”を完成させます。
- ⑤答えを隠し、クイズにします。
- ⑥自分の言葉でクイズを出し、いろいろな人に答えてもらいます。



“自分で選んだ花を、自分の言葉で表現し、クイズにして人に伝える”という工程の中で、教科書を読むだけでは学び得ない、自分だけの学びが深まっていきました。

「これをやりたい！」という思いが学習の根底にあることで、読むだけ、書くだけではない楽しさややりがいが生れます。本単元では、児童がしっかりと学習課題を達成し、さらに「自分でできた！」という達成感も得ることができました。（小学部 橋本 かおり）

・中学部 「作られた『物語』を超えて」

みなさんは、「キング・コング」という映画をご存じですか。ニューヨークのビルの頂上で飛行機と戦うシーンなどを思い浮かべる方もあるかと思います。今回の説明文の主人公の一人は「ゴリラ」です。探検隊のイメージや映画の大ヒットで凶暴で恐ろしい動物だという「物語」が出来上がり、動物園で鎖につながれたり、ハンターの標的になったりするという悲惨な運命をたどりました。人間社会でも、同様にある印象を基に「物語」が作られ誤解が社会の常識になることがあります。



ゴリラのドラミング

生徒たちは、最初「キング・コング」の映画やドラミングの映像を見て、凶暴なイメージを持ちました。しかし、ドラミングは「コミュニケーション」だということを学び、「物語」が作られることの危惧を知りました。そうした学習の中で、自分たちの経験を振り返り身近なSNSなどの問題が同じような危険をはらんでいることに気づきました。そして、今後「物語」を超えていくためにはどのようなことを意識していきたいか考えました。（中学部 村田 房子）

夏季休業について

夏休みは治療やリハビリに取り組みながら過ごされると思いますが、勉強だけでなく長いお休みだからこそ新たなことに挑戦してみたり、好きなことでリフレッシュをしたりして楽しく有意義な時間を過ごせるよう願っています。

先生たちも夏休みには夏休み明けに向けた準備だけでなく、新しいことを勉強したり、教室をきれいに掃除していたり計画的に過ごしています。みなさんからどのような夏休みを過ごせたか、話を聞けることを楽しみにしています。

学校閉庁日のお知らせ

8月10日、12～14日の4日間は学校閉庁日になります。（8月11日は山の日で祝日）

学校事務室の窓口業務（転出関係書類や証明書等の発行業務）および転出入手続きを行うことはできません。電話もつながりませんのでご了承ください。

夏休み明けは8月24日(月)から通常授業が始まります。

すぐーる（連絡システム）について

今年度より、学校からの連絡で「すぐーる」を利用します。まだ登録されていない方は、配付してある二次元コードより利用登録にご協力お願いいたします。

横浜南支援学校ホームページでは南の風のバックナンバーや学校生活について見るができます！

URL (<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-minami-sh/>)

スマートフォンやタブレット端末の方は二次元コードからもアクセス可能です→

